



第2類医薬品

ご使用の前に、この添付文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるように大切に保存してください。

アレルギー専用 レガテ点鼻薬 K

【特長】
3つの働きをもつ抗アレルギー薬「ケトチフェンフマル酸塩」を配合した、「アレルギー専用」鼻炎薬です。



⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人には使用しないでください
7才未満の小児
2. 使用後、乗物または機械類の運転操作をしないでください(眠気があらわれることがあります)
3. 授乳中の人には本剤を使用しないか、本剤を使用する場合は授乳を避けてください(動物試験で乳汁中への移行が認められています)



相談すること

1. 次の人は使用前に医師または薬剤師に相談してください
(1) 医師の治療を受けている人
(2) 減感作療法等、アレルギーの治療を受けている人
(3) 妊婦または妊娠していると思われる人
(4) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人
(5) アレルギーによる症状か他の原因による症状かはっきりしない人
2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師または薬剤師に相談してください
(1) 使用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
鼻	乾燥感、刺激感
精神神経系	脱力感、頭痛

(2) 1週間位使用しても症状がよくなる場合
3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続または増強が見られた場合には、使用を中止し、医師または薬剤師に相談してください
眠気
4. 次の場合は、医師または薬剤師に相談してください
症状の改善がみられても使用期間が2週間を超える場合

【効能・効果】 花粉、ハウスダスト(室内塵)などによる次のような鼻のアレルギー症状の緩和：
くしゃみ、鼻みず(鼻汁過多)、鼻づまり

【用法・用量】 1回に1度ずつ、1日4回(朝・昼・夕方及び就寝前)両鼻腔内に噴霧してください。(1噴霧でケトチフェンとして0.05mg)

年 令	1 回 量	使用回数
成人(15歳以上)及び 7歳以上の小児	両鼻腔内に 1度ずつ	1日4回、 朝・昼・夕方及び就寝前
7歳未満	使用しないこと	

〈用法・用量に関する注意〉

- (1) 定められた用法・用量(必ず1日4回)を厳守してください。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3) 点鼻用にのみ使用してください。
- (4) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水またはぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。

〈使用方法〉

初めてご使用になる際は、容器の構造上薬液が霧状になりにくいので、ノズル(容器の先端部分)を上に向け、薬液が霧状になるまで5回程度押してください。

1. キャップをはずしてください。 2. まっすぐ上向きに持って、ノズルを軽く鼻腔内に入れてください。 3. レバーを指で下まで、強くすばやく押してください。 (弱くゆっくり押すと、薬液が霧状にならず、液だれの原因となります。)		4. 噴霧後は薬剤を鼻の奥まで広く行きわたらせるために、頭を後ろに傾けた状態で、数秒間鼻で静かに吸引してください。 5. 使用後は、ノズル付近を清潔なティッシュペーパー等で拭き、キャップをして保管してください。	(液が残っている音はするが出ない時) 液を吸い上げるチューブは右図のような構造になっています。緩やかなカーブがついているので容器をかたむけずお使い頂くと、むだなくお使いいただけます。  ノズル はね 容器断面図
---	--	---	---

※ノズルの先端を針等で突くのは、折れたとき大変危険ですので絶対におやめください。

【成分・分量】 100mL中

ケトチフェンフマル酸塩 75.6mg

添加物：ポリソルベート80、*l*-メントール、ベンザルコニウム塩化物、クエン酸、グリセリン、pH調整剤

【保管及び取り扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わる場合があります。)
- (4) 他の人と共用しないでください。
- (5) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。また開封後は使用期限内であってもなるべく速やかに使用してください。

発売元

白金製薬株式会社

〒634-0803奈良県橿原市上品寺町515

お客様相談室TEL:0744-21-5588
受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元

ダイヤ製薬株式会社

〒634-0803奈良県橿原市上品寺町515

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話:0120-149-931(フリーダイヤル)